

2026年4月14日

総務大臣殿

沖縄県中頭郡読谷村字喜名2346-11

株式会社FMよみたん

代表取締役社長 仲宗根朝治 印



放送番組審議会議事録の提出について

標記について、放送法施行令第7条第3号の規定により、下記の書類を添えて提出します。

記

番組審議会議事録(第124回2026年2月26日開催)

以上



2026年2月26日

第124回番組審議委員会 議事録

沖縄県中頭郡読谷村字喜名2346-11

株式会社FMよみたん

代表取締役社長 仲宗根朝治 印



- 1 開催年月日 2026年2月26日(木) 14:00~15:00
- 2 開催場所 読谷村地域振興センター3階(FMよみたん)
- 3 委員出席 委員総数 6名 出席員数 4名

出席委員の氏名 大城 芳光 様 與那覇 操 様 島袋 孝子 様
島袋 悦子 様

欠席委員の氏名 小橋川 清史 様 山内 高雄 様

放送事業者側出席者名 放送局長 金城 礼子
議事録 知花 舞

- 4 議題 番組審議: 2月限定 毎週火曜日 16:00~16:56
ちばりよー中日! キャンプ in 読谷 いちゃびラジオ!
パーソナリティー:大城穂花 & 比嘉哲治

5 議事の概要

◎大城 委員長 挨拶

皆さん、お疲れ様です。

お忙しい中、ご参加いただきありがとうございます。

中々審議委員の皆さん全員揃うことができませんが、
調整しできるだけ参加しましょう。よろしくお願いします。

◎放送局長: 金城 局長

皆さん、本日もお忙しい中ありがとうございます。

では早速始めていきたいと思ます。

- 6 審議内容: 2月限定 毎週火曜日 16:00~16:56
ちばりよー中日! キャンプ in 読谷 いちゃびラジオ!
パーソナリティー:大城穂花 & 比嘉哲治



金城局長

それでは、まず島袋孝子委員、お願いします。

島袋孝子委員

まず、FMのスタッフがゲストのような形で出演されていた点が印象的でした。

通常は迎える側であるスタッフがゲストの立場になるという構成は興味深く、面白い試みだと感じました。

また、中日ドラゴンズに関する番組ということで、当然詳しい内容になるとは思っていましたが、試合や選手に関する話が想像以上に深く、スタッフの皆さんが非常に野球に精通していることが伝わってきました。選手のエピソードなど、野球ファンにとっては非常に貴重で魅力的な番組だと思います。

さらに、マネージャーの方がラジオに出演されることで、一方的な情報だけでなく、現場の生の声を直接聞くことができる点も大変意義があると感じました。野球にあまり興味のない方でも、新たな発見や理解につながる内容であり、非常に貴重な番組であると思いました。

金城局長

ありがとうございます。

今回、映像事業部が努力し、読谷村出身の仲地選手への独占インタビューを実現させた点は大きな成果だと思います。メディアパスを取得するために北谷へ赴き、正式な取材許可を得た上で、メディア用キャップを着用して取材を行うなど、本格的な取材体制を整えていたことが印象的でした。

これまでは、特別番組として情報を発信することが中心でしたが、選手を直接取材することは容易ではなく、マネージャーを通さなければ実現できない部分も多かったと思います。その中で、スタッフ自らが主体的に行動し、取材機会を獲得したことは大きな成果であり、非常に意義深い取り組みだったと思います。

取材においては、複数のカメラやiPhoneなど、合計5台ほどの機材を使用し、多角的に撮影を行い、それらを編集して1本の映像作品として完成させていました。その結果、視聴数も大きく伸びており、努力の成果が数字としても表れていたと感じます。

また、大島選手の取材も行われ、関連する書籍などの紹介も含め、これまで実現できなかった取材が可能になったことは、大きな前進であると感じました。

映像事業部の皆さんの努力を高く評価したいと思います。

つづきまして、島袋悦子委員お願いします。

島袋悦子委員

読谷村での中日2軍キャンプ受け入れが今年で30回ほど続いているとのことで、継続的に取り組まれている点は素晴らしいと感じました。これまで中日ドラゴンズに特別な関心があったわけではありませんが、今回番組を視聴して、選手たちが沖縄でキャンプを行い、練習を積み重ねている様子を知ることができ、非常に興味深く感じました。

写し証明

-8.4.20

沖縄総合通信
事務所長

沖縄でのキャンプも長年継続されており、こうした活動を通じて信頼関係が築かれてきた結果が、今回のような取材や番組制作につながっているのではないかと思います。

金城局長

ありがとうございます。

沖縄でキャンプを行うチームと地域の関係について、長年の積み重ねによる信頼関係があるのではないかと思います。選手たちが沖縄に来て練習を重ね、その様子を長年応援し続けてきたこと。

番組としても、今回で17回目の取材になると思いますが、こうした積み重ねによって信頼を築き上げてきたのではないかと感じています。読谷村がキャンプを受け入れ、その様子を私たちが放送して全国に発信していくという形になっています。

愛知県からお越しの方からは「生まれたときから体中に中日ドラゴンズの血が流れている」と言うほどの熱心なファンもいらっしゃいます。

そうした方々にとって、遠く離れた沖縄から中日ドラゴンズの情報を放送してくれることがとても嬉しいようです。

今回は特別に、夕方の番組(YOU刊TV)で「読みキャン」というコーナー名をつけて放送していました。これは「読谷キャンプ」を略したもので、「今日の読みキャン」といった形で紹介していました。できる限り時間を確保し、球場に足を運び、その日に取材したものをその日のうちに放送するという形です。

通常、テレビ局では取材した映像を3日ほどかけて編集して放送することも多いのですが、今回はかなり集中して作業を行い、当日中の放送にこだわっていました。本人たちも「自分たちを褒めたい」と言うほど、かなり大変な作業だったようですが、それでも納得がいくまで取材を行うという姿勢で取り組んでいました。その結果が、今回の内容にしっかり表れているのではないかと思います。

だからこそ、私たちとしても、その努力をしっかり認めて評価したいと感じています。最終的には、ファンの心に届く放送になっているのではないかと思います。

それでは、與那覇副委員長お願いします。

與那覇副委員長

私は番組を聴いていても、選手の練習している様子を感ずることはできませんでした。沖縄キャンプの情報を発信するのであれば、もっと練習風景を伝えると、より聴きたくなる番組となるのではないのでしょうか。

過去のエピソードとして、監督に関する話題や、パーティーの場での様子なども紹介されており、当時の思い出話を交えながら番組が構成されている点も良かったと思います。選手が健康管理に気を配っている様子など、普段あまり知ることのできない側面が伝わる内容でした。

キャンプ期間中は会場や環境が変わることもあり、地域としてのおもてなしの難しさもあると思いますが、そうした背景も含めて紹介されていた点は意義があると感じました。

写し証明

-8.4.20

沖縄総合通信
事務所長

金城局長

ありがとうございます。

今回の放送では、若い世代の声も多く取り上げられていた印象があります。インタビューを受けた方の中には、読谷でキャンプを行う選手を応援しているという声や、「カッコいい選手がいる」といった意見もあり、興味深く感じました。また、コーチ陣に対する人気もあるようで、特に浅尾コーチが非常にかっこいいという声が女性ファンから多く寄せられているとのことでした。コーチのグッズもあるとのこと、選手だけでなくスタッフ陣にも注目が集まっている点は面白い現象だと思います。さらに、元チアドラの方が現在は中日ドラゴンズの社員として活躍しているというエピソードも紹介されていました。球団とのつながりやご縁の広がりを感じさせる話題であり、番組としても親しみやすい内容になっていたと思います。

金城局長

ありがとうございます。

最後に、大城委員長お願いします。

大城委員長

全4回しっかり聴きました。

パーソナリティーは少ししゃべるのが早いです。

しかし、回を重ねるごとに改善されています。

今回の放送では、若い世代の声も多く取り上げられていた印象があります。インタビューを受けた方の中には、読谷でキャンプを行う選手を応援しているという声や、「カッコいい選手がいる」といった意見もあり、興味深く感じました。また、コーチ陣に対する人気もあるようで、特に浅尾コーチが非常にかっこいいという声が女性ファンから多く寄せられているとのことでした。コーチのグッズもあるとのこと、選手だけでなくスタッフ陣にも注目が集まっている点は面白い現象だと思います。さらに、元チアドラの方が現在は中日ドラゴンズの社員として活躍しているというエピソードも紹介されていました。球団とのつながりやご縁の広がりを感じさせる話題であり、番組としても親しみやすい内容になっていたと思います。

金城局長

皆さん貴重な意見、ありがとうございました。今回の内容はしっかり受け止め、今後の番組に繋いでいきます。



次回の日程は 2026年 4月23(木)14時00分 (予定)

7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日
なし

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表
事務所内に議事録を備置き公表している。

9 その他参考事項 なし

